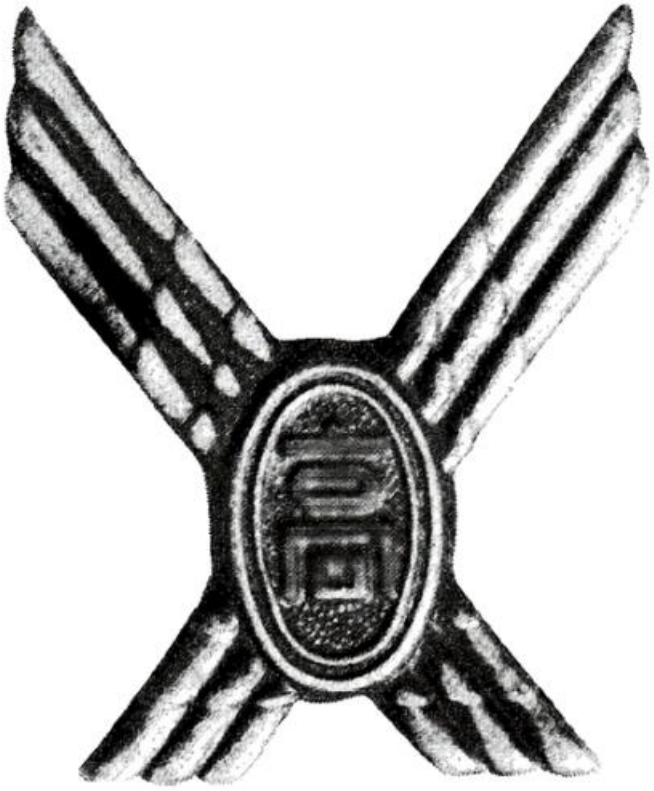
令和９年度
（２０２７年度）

入学者選抜募集要項



沖縄県立前原高等学校

〒904-2213 沖縄県うるま市字田場 1827 番地
電　話　０９８－９７３－３２４９
ＦＡＸ　０９８－９７４－４９５１
ＨＰ　http://www.maehara-h.open.ed.jp

目次

１．方針・・２

２．募集定員及び通学区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

３．出願書類作成上の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

４．特色選抜・・３

５．別紙　特色選抜［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］・・・・・・・・６

６．一般選抜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

７．第２次募集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

８．その他・・15

令和９年度　沖縄県立前原高等学校入学者募集要項

本校は、沖縄県教育委員会が定めた令和９年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項（以下「要項」という）に基づき、下記の通り入学志願者を募集する。

１．方針

（１）　選抜は、高等学校長が学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 90 条の規定により行う。
（２）　選抜は、入学志願者が募集定員を超過すると否とにかかわらず行う。
（３）　学力検査は、中学校における国語、社会、数学、理科及び英語の５教科について、特色選抜及び一般選抜志願者全員に対して行う。なお、英語については、聞き取り検査を実施する。

２．募集定員

課程・学科	コース	学級数	定　員
全日制 普通科	総合スポーツコース	１	４０
	英語コース	１	４０
	文理コース	６	２４０
	合　計	８	３２０

※文理コース６クラスの内、１クラスを特進クラスとする。

３．通学区域

中頭学区
（うるま市、沖縄市、宜野湾市、嘉手納町、北谷町、恩納村、読谷村、北中城村、中城村）
その他別表第２（第２条関係）に掲げる地域

＊沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 別表第２（第２条関係）
伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

※　特色選抜、一般選抜については、定員の 10%以内の範囲で通学区域外からも可。
※　第２次募集の通学区域は県全域とする。

４．出願書類作成上の注意事項

（１）　書類の作成及び提出は、要項に基づき、作成すること。
（２）　書類作成にあたっては、黒インクか、黒のボールペンを使用すること。
（３）　書類を訂正する場合は、必ず作成者の訂正印を押印すること。
（４）　中学校卒業者（以下「過年度卒業者」という）は、入学志願者名簿の備考欄に「過」と記入し、さらに募集年度の１月以降に発行された健康診断書（第 12 号様式）を添付する。

５．特色選抜

（１）　出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下「中学校等」という。）を募集年度の３月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア　沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ　本校校長が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する視点」を理解し、本校の特色選抜出願要件を満たす者

※　「求める生徒像」及び「選抜において重視する視点」は別紙（６～８頁）に記す。

（２）　募集人員

ア　総合スポーツコース・・・募集定員 25%(10 名)以内　＊特別枠 5%(2 名)以内を含む

イ　英語コース・・・・・・・募集定員 25%(10 名)以内　＊特別枠 5%(2 名)以内を含む

ウ　文理コース・・・・・・・募集定員 25%(60 名)以内　＊特別枠 5%(12 名)以内を含む

（３）　出願期間

令和９年２月１日（月）	午前９時から午後４時まで
令和９年２月２日（火）	午前９時から午後２時まで

※　郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。また、郵送をする場合は、提出先を本校とし、“書留郵便”で送ること。

なお、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム(以下、「Web 出願システム」という。)における志願情報の登録は、１月１８日（月）から１月２８日（木）正午までとする。

（４）　出願手続

ア　志願者は、Web 出願システムにおいて、志願に必要な情報（「以下、「志願情報」という。」）を登録する。ただし、特色選抜のみの出願は認めない。

また、Web 出願システムにおいて志願情報を登録する際には以下の点に注意すること。

(ｱ)　住所は住民票の通りに入力すること（「沖縄県」から入力する）。

(ｲ)　特別枠を希望する者は当該入力項目にて確実に入力すること。

(ｳ)　資格及び大会実績証明書について

a　実績について証明する資料(賞状、認定証、新聞、記録等)を jpg、jpeg、png または pdf 形式でデータ化して登録すること。

b　登録できるのは１実績のみとする。ただし、団体競技の実績については、実績について証明する書類の他に、登録メンバー表の写し、または登録メンバーであることを確認できる資料等も添付すること。

c　主催のわかる書類であること(大会規模等で審査基準が異なるため)。

d　特別枠で出願する場合でも実績について証明する資料は必ず登録すること。なお、提出できる実績等が無い場合は、出身中学校名、氏名を記入した用紙に、「添付資料なし」と記載した資料を添付して登録すること。

※　実績ランク表はホームページに掲載する。

イ　中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（¥2,200）を添えて、本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ｱ)	特色選抜入学志願書 （特色第１号様式）	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
(ｲ)	特色選抜志願者名簿 （特色第２号様式）	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。また、**コース別に作成**すること。 注１：総合スポーツコース希望者 総合スポーツコース希望者は備考欄に「(性別)(種目名)」を確実に記入すること。 **(例)女子ハンドボール** また、特別枠を希望する者は「特別枠(性別)(種目名)」と記入すること。 **(例)特別枠男子空手** 注２：英語コース希望者 英語コース希望者で特別枠を希望する者は、備考に「特別枠」を記入すること。 **(例)特別枠** 注３：文理コース希望者 文理コース希望者で特別枠を希望する者は、備考に「特別枠(性別)(種目名)」と記入すること。 **(例)特別枠男子サッカー** 注４：学区外の志願者については備考に「外」と記入すること。 注５：過年度卒業者については備考欄に「過」と記入すること。 注６：自己申告書や配慮願いを提出する者は備考に記載する。 **(例)「自己申告書」**
(ｳ)	写真票 （特色第３号様式）	出願の日前６か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦 4.5 ㎝×横 3.5 ㎝程度のものとし、写真を貼り付ける場合は写真の裏面に氏名及び生年月日を記入する。
(ｴ)	調査書 （第４号様式）	要項の調査書作成方法に従い作成すること。 志望学科欄には以下のように明記すること。 「普通科(総スポ)」「普通科(英語)」「普通科(文理)」
(ｵ)	住民票謄本等	マイナンバー記載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、本校の普通科各コースに出願するもののみとする。また、住民票謄本等は出願の日前３か月以内に発行されたものとする。
(ｶ)	確認書 （第５号様式）	次のａ及びｂの者のみとする。 ａ　通学区域に関する規則第２条第１項ただし書きの規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者 ｂ　宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から本校の普通科各コースに出願する者
(ｷ)	入学考査料等 減免申請書 （第 10 号様式）	特色選抜に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和 47 年沖縄県教育委員会規則第 11 号）に定める入学考査料等減免申請書を提出したときは、免除するものとする。
(ｸ)	実績証明書	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。 ａ　実績について証明する資料(賞状、認定証、新聞、記録等)。 ｂ　資料はＡ４版１枚（１実績：両面可）のみとする。縮小掲載するなど工夫をしても良い。

		c　主催のわかる書類(大会規模等で審査基準が異なるため)。 d　団体競技の実績については、実績について証明する書類の他に、登録メンバー表の写し、または登録メンバーであることを確認できる資料等も添付すること。 ※　実績ランク表はホームページに掲載する。

（５）　選抜の方法

ア　面接及び実技検査の期日

令和９年２月１７日（水）

文理コースおよび英語コース・・・午前９時３０分集合　午前１０時００分開始

総合スポーツコース・・・・・・・午前１０時００分集合　午前１０時２０分開始

イ　面接及び実技検査の場所

沖縄県立前原高等学校

※　離島含む全志願者に対して本校で行う。

ウ　選抜項目として定めた学力検査の成績、面接の結果、実技検査の成績等を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点 60 点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点 50 点）を成績として取扱うものとする。

（６）　合格発表

ア　令和９年３月１７日（水）午前９時に本校ホームページにおいて発表する。

※　合格者は、合格発表当日の午前 10 時から正午までに来校し配付資料を受け取ること。

イ　合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

（７）　入学手続き

合格者オリエンテーションにて説明を行う

ア　期日　　令和９年３月３０日(火)　午前１０時

イ　場所　　本校体育館

※　合格者オリエンテーションの詳細については、合格発表時に配布する資料に記す。

（８）　不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格となった者は、「６．一般選抜」における入学者選抜を行う。

別紙１

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
7	前原高校	全日	普通科・総合スポーツコース	40名

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

○何事も真剣に学び、将来の目標に向かって主体的に努力できる生徒。
○様々な活動に熱心に取り組み、他者と協力して成長する意欲を持つ生徒。
○思いやりを持ち、粘り強く様々な課題の克服に取り組める生徒。

【選抜において重視する観点】

○これまでにスポーツ活動（本校の重点種目）に取り組み、入学後、本校で継続して取り組む意欲のある生徒。
○スポーツ活動において、県内だけでなく、九州や全国での活躍を目指している生徒。
○リーダーシップを発揮し、将来社会に貢献できる生徒。

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	10名（特別枠2名を含む）以内

【各選抜項目における配点】　計　2200 点
（ただし、特別枠の配点は1600点とする）

1. 学力検査　250 点
50点満点×5（教科）＝250満点

2. 調査書　750 点　（特別枠は150点（「ア.教科の評定」のみ）とする）
ア. 教科の評定　150点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1. 25倍に換算して加算する

イ. 運動系部活動・スポーツ活動等　600点
スポーツ分野における活動で、県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を600点満点で加算する
（イ.の留意点）
※校内外の活動を問わず上位1項目を加算対象とする（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）

3. 実技検査　1200 点
ア. 実技内容
総合スポーツコース重点種目の専門的な資質・能力をみる実技を行う

《総合スポーツコース重点種目》競技名50音順
男子空手道/女子空手道/男子サッカー/男子卓球/女子卓球/男子バスケットボール/
女子バレーボール/女子ハンドボール/野球

※体育着と運動靴（体育館用とグラウンド用の両方）及び実技種目のために必要と思われる　用具・ユニフォーム等を準備すること。

イ. 評価の観点
敏捷性/調整力/瞬発力/柔軟性

上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。

備考等

「選抜項目・検査方法・配点」欄の「2. 調査書」における「イ. 運動系部活動・スポーツ活動等」のランクについては、別紙で定める。

※中学校において以下の要件全てを満たすものを受検対象とする。
・3ヶ年間の評定平均3.0以上（特別枠は評定平均2.8以上）　・3ヶ年間で評定1がない　・3ヶ年間の無届け欠席総数3日以下　・3ヶ年間の欠席総数が30日未満　・これまでにスポーツ活動（本校の重点種目）に取り組み、入学後も継続する意欲のあるもの
＜評定平均算出方法＞評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定の合計）÷27　（少数第2位を四捨五入）

別紙２

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 （特色＋一般）
7	前原高校	全日	普通科・英語コース	40名

選抜において重視する観点・求める生徒像

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

○何事も真剣に学び、将来の目標に向かって主体的に努力できる生徒。
○様々な活動に熱心に取り組み、他者と協力して成長する意欲を持つ生徒。
○思いやりを持ち、粘り強く様々な課題の克服に取り組める生徒。

【選抜において重視する観点】

○外国の文化や国際理解などに興味関心があり、将来英語を使って社会で活躍したい生徒。
○英語で自分の考えを述べるなど、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲がある生徒。
○英検3級レベルの基礎的な英語力を身に付けており、さらに英語力を伸ばそうとする意欲がある生徒。

選抜項目・検査方法・配点

募集定員 （特色選抜）	10名（特別枠2名を含む）以内

【各選抜項目における配点】　計　1050 点（1～3の合計とする）
（特別枠は 1～4 の合計とする ）

1. 学力検査　250 点
50点満点×5（教科）＝250満点

2. 調査書　750 点（特別枠は150点（「ア.教科の評定」のみ）とする）
ア. 教科の評定　150点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1. 25倍に換算して加算する。

イ. 特別活動、部活動、資格取得等　600点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動又は、部長、県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を600点満点で加算する。
（イ. の留意点）
※校内外の活動を問わず上位1項目を加算対象とする（特別活動等は調査書の記載内容から判断するが、大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）。
※英検3級以上の取得を示す賞状など証明するものが必要となる。

3. 面接　50 点
ア. 面接の方法　個人面接
イ. 面接委員の構成　1組2名
ウ. 所要時間　1人5分程度
エ. 内容　志望理由/中学校での取り組みや高校生活・将来についてスピーチを行う
オ. 評価の観点　スピーチの内容／応答内容／態度言葉遣い／服装・容儀等

4. 実技検査　600 点（特別枠のみ）
実技内容　問題カード（英文＋絵）を見ながら、英語の質問に英語で答える実技検査（英検3級程度）及び英語の口頭試問を行う

上記1から3（特別枠は1から4）を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。

備考等

「選抜項目・検査方法・配点」欄の「2. 調査書」における「イ. 特別活動、部活動、資格取得等」のランクについては、別紙で定める。

※中学校において以下の要件全てを満たすものを受検対象とする。
・3ヶ年間の評定平均が3.0以上　・3ヶ年間の英語の評定平均が3.5以上　・3ヶ年間で評定1がない
・3ヶ年間の無届け欠席総数が3日以下　・3ヶ年間の欠席総数が30日未満　・英検3級レベルの英語力を有する
＜評定平均算出方法＞評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定の合計）÷27 （少数第2位を四捨五入）

別紙３

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
7	前原高校	全日	普通科・文理コース	240名

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

○何事も真剣に学び、将来の目標に向かって主体的に努力できる生徒。
○様々な活動に熱心に取り組み、他者と協力して成長する意欲を持つ生徒。
○思いやりを持ち、粘り強く様々な課題の克服に取り組める生徒。

【選抜において重視する観点】

○学習習慣が身に付いており、向上心を持ち、自ら学び、考え主体的に行動する力を有している生徒。
○部活動、生徒会活動、行事等に積極的に取り組み、様々な場面でリーダーシップを発揮できる生徒。
○将来の目標が明確で高い進学意欲がある生徒。

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	60名（特別枠12名を含む）以内

【各選抜項目における配点】　計　1050 点（1～3の合計とする）
（特別枠は 1～4 の合計とする ）

1. 学力検査　250 点
50点満点×5（教科）＝250満点

2. 調査書　750 点（特別枠は150点（「ア.教科の評定」のみ）とする）
ア. 教科の評定　150点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して加算する

イ. 特別活動、部活動、資格取得等　600点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動又は、部長、県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を600点満点で加算する
（イ. の留意点）
※校内外の活動を問わず上位1項目を加算対象とする（特別活動等は調査書の記載内容から判断するが、大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）

3. 面接　50 点
ア. 面接の方法　個人面接
イ. 面接委員の構成　1組2名
ウ. 所要時間　1人5分程度
エ. 内容　志望理由/中学校での取り組みや高校生活・将来についてスピーチを行う
オ. 評価の観点　スピーチの内容／応答内容／態度言葉遣い／服装・容儀等

4. 実技検査　600 点（特別枠のみ）
文理コース指定種目の専門的な資質・能力をみる実技を行う。

《文理コース指定種目》競技名50音順
男子空手道/女子空手道/男子サッカー/男子卓球/女子卓球/男子バスケットボール/女子バスケットボール/男子バレーボール/女子バレーボール/男子ハンドボール/女子ハンドボール/野球

※体育着と運動靴（体育館用とグラウンド用の両方）及び実技種目のために必要と思われる 用具・ユニフォーム等を準備すること。

上記1から3（特別枠は1から4）を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。

備考等

「選抜項目・検査方法・配点」欄の「2. 調査書」における「イ. 特別活動、部活動、資格取得等」のランクについては、別紙で定める。

※中学校において以下の要件全てを満たすものを受検対象とする。
・3ヶ年間の評定平均が3.2以上　・3ヶ年間で評定1がない
・3ヶ年間の無届け欠席総数が3日以下　・3ヶ年間の欠席総数が30日未満
＜評定平均算出方法＞評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定の合計）÷27 （少数第2位を四捨五入）

６．一般選抜

（１） 出願資格

ア　中学校等を募集年度の３月に卒業見込みの者

イ　中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という）

ウ　学校教育法施行規則第 95 条各号のいずれかに該当する者

※総合スポーツコースを志願できる者は、これまでにスポーツ活動（本校の重点種目）に取り組み、入学後、本校で継続して取り組む意欲のある者とする。

《総合スポーツコース重点種目》競技名 50 音順
男子空手道/女子空手道/男子サッカー/男子卓球/女子卓球/男子バスケットボール/女子バレーボール/女子ハンドボール/野球

（２） 募集定員

ア　総合スポーツコース・・・ 40 名（特色選抜合格者を含む）

イ　英語コース・・・・・・・ 40 名（特色選抜合格者を含む）

ウ　文理コース・・・・・・・240 名（特色選抜合格者を含む）

（３） 出願期間

令和９年２月１日（月）	午前９時から午後４時まで
令和９年２月２日（火）	午前９時から午後２時まで

※　郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。また、郵送をする場合は、提出先を本校とし、“書留郵便”で送ること。

なお、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システムにおける志願情報の登録は、１月１８日（月）から１月２８日（木）正午までとする。

（４） 出願手続

ア　志願者は、Web 出願システムにおいて、志願情報を登録する。登録する際の住所は住民票の通りに入力すること（「沖縄県」から入力する）。

イ　中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（¥2,200）を添えて、本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

(ｱ)	入学志願書 （第１号様式）	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。
(ｲ)	入学志願者名簿 （第２号様式）	Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。また、**コース別に作成**すること。 注１：総合スポーツコース希望者 総合スポーツコース希望者は備考に「(性別)(種目名)」を必ず記入すること。第２希望が総合スポーツコースの者も同様とする。**(例)男子バスケットボール** 注２：学区外の志願者については備考に「外」と記入すること。 注３：過年度卒業者については備考欄に「過」と記入すること。 注４：自己申告書や配慮願いを提出する者は備考に記載する。 **(例)「自己申告書」**
(ｳ)	写真票 （第３号様式）	出願の日前６か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦 4.5 ㎝×横 3.5 ㎝程度のものとし、写真を貼り付ける場合は裏面に氏名及び生年月日を記入する。

(ｴ)	調査書 （第４号様式）	要項の調査書作成方法に従い作成すること。 志望学科欄には以下のように明記すること。 「普通科(総スポ)」「普通科(英語)」「普通科(文理)」
(ｵ)	住民票謄本等	マイナンバー記載なし。本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、次のａ及びｂの者のみとする。また、住民票謄本等は出願の日前３か月以内に発行されたものとする。 ａ　沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、本校の普通科各コースに出願するもの ｂ　志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住し、本校の普通科各コースに出願するもの
(ｶ)	確認書 （第５号様式）	ただし、ａ及びｂの者のみとする。 ａ　通学区域に関する規則第２条第１項ただし書の規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者 ｂ　宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から本校各コースに出願する者
(ｷ)	健康診断書 （第 12 号様式）	ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の１月以降に発行されたものとする。
(ｸ)	自己申告書 （第 13 号様式）	ただし、申告を希望する者のみとする。

（５）　志願変更及び手続

ア　志願変更

(ｱ)　入学志願締切りの結果、一般選抜志願者数が定員を超えたコースに出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科又はコースの変更（以下「志願変更」という。）を行うことができる。

(ｲ)　本校におけるコースの変更も志願変更手続きに準じて行うものとする。ただし、第２希望の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。

(ｳ)　志願変更の可能な人員は、一般選抜志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。

(ｴ)　志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更者を決定する。

イ　志願変更の日程

(ｱ)　志願変更申出期間

令和９年２月５日（金）	午前９時から午後４時まで
令和９年２月８日（月）	午前９時から午後２時まで

(ｲ)　入学願書取り下げ及び再出願期間

令和９年２月１５日（月）	午前９時から午後４時まで
令和９年２月１６日（火）	午前９時から午後２時まで

出身中学校等の校長は、入学願書取り下げ及び再出願後、Web 出願システムにおける志願情報の更新を行うものとする。

ウ　受付場所

本校会議室（管理棟１階、正面入口より向かって右側）

エ　志願変更する者は、志願変更願(第６号様式)に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に

提出すること。

オ　出身中学校の校長は、前記エの願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校にて志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

カ　志願変更にて本校への出願を希望する者は、返却された入学志願書に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「６．一般選抜」の「(４)　出願手続き」に準じて入学志願書類(同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要)を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、第２希望のみの変更については、本校校長に志願変更願（第６号様式）で申し出るだけで良い。

（６）　選抜の方法

ア　本校に校長を委員長とする選抜委員会を置く。

イ　選抜委員会は、中学校等の校長から提出された調査書（第４号様式）、学力検査の成績、面接及び実技（総合スポーツコース希望者のみ）の結果を基にして選抜を行う。

ウ　調査書と学力検査等の成績との比重は５対５とする。

エ　次の要審議事項については慎重に審議を行う。

	要審議事項
全コース共通	①1年から3年までの欠席総数が 30 日以上の者、もしくは無届け欠席総数が 10 日以上の者。 ②1年から3年までの各科目の5段階評定に1がある者。 ③学力検査点5科目のうち、1科目でも1桁がある者。 ④学力検査点の合計が 100 点未満の者(入試平均点を勘案する)。 ⑤面接の評価が C である者。
総合スポーツコースのみ	①実技検査点が低い者。

（７）　学力検査

ア　学力検査の期日及び時間割

月日 時間	第１日目 ３月３日（水）	第２日目 ３月４日（木）
第１時限 (10:00～10:50)	国語	社会
第２時限 (11:15～12:05)	理科	数学
(12:05～13:00)	昼食	
第３時限 (13:15～14:05)	英語	

※　検査場の下見は、令和９年３月２日(火)　午後４時から午後５時までとする。

イ　検査時間及び配点

学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも 50 分とし、配点は各 60 点とする。

ウ　検査の場所

沖縄県立前原高等学校

※　ただし、特別に指定する地域からの志願者は、委託検査場または出張検査場で受検することができる（なお、総合スポーツコースへ出願する場合は実技検査があるため、本校のみとする）。

エ　学力検査の集合時刻

第１日目　令和９年３月３日(水)　午前９時（各検査場控え室）

第２日目　令和９年３月４日(木)　午前９時３０分（各検査場）

（８）　面接等

面接は学力検査２日目の昼食後に行う。

（９）　検査日当日の日程表

時刻	時間	第１日目 ３月３日（水）	第２日目 ３月４日（木）
9:00～ 9:45	45 分	受検生全員集合 **(各検査場控え室)** 点呼	9:30～ 9:45 受検生全員集合(各検査場)
9:45～10:00	15 分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、問題配布
10:00～10:50	50 分	**第１時限　　国語**	**第１時限　　社会**
10:50～11:05	15 分	休　憩	
11:05～11:15	10 分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11:15～12:05	50 分	**第２時限　　理科**	**第２時限　　数学**
12:05～13:00	55 分	昼　食	
13:00～13:15	15 分	教室入場、問題配布	各面接控室集合 面接控室入場、出欠調べ
13:15～14:05	50 分	**第３時限　　英語**	13:25～　**面接**
			実技検査 （第１希望または第２希望に総合スポーツコースを希望した者のみ）

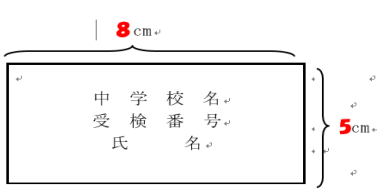
注１：　特色選抜で本校の面接を受けた者については、一般選抜での面接は実施しない。

注２：　**第1希望または第2希望に総合スポーツコースを希望した者は、面接後に重点種目の専門的な資質・能力をみる実技検査を行う。**

《総合スポーツコース重点種目》競技名 50 音順
男子空手道/女子空手道/男子サッカー/男子卓球/女子卓球/男子バスケットボール/女子バレーボール/女子ハンドボール/野球

※　体育着と運動靴(体育館用とグラウンド用の両方)及び実技種目のために必要と思われる用具・ユニフォーム等を準備すること。

注３：　受検生は検査日当日、左胸に下記の様式で名札を着用すること。(特色選抜・一般選抜・第２次募集共通)



(10)　合格発表

ア　令和９年３月１７日（水）午前９時に本校ホームページにおいて発表する。

※　合格者は、合格発表当日の午前１０時から正午までに来校し配付資料を受け取ること。

イ　合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(11)　入学手続き

合格者オリエンテーションにて説明を行う

ア　期日　　令和９年３月３０日(火)　午前１０時
イ　場所　　本校体育館
※　合格者オリエンテーションの詳細については、合格発表時に配布する資料に記す。

７．第２次募集

合格者が募集定員に満たないコースにおいて、第２次募集を行う。

（１）　出願資格
ア　学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者
イ　通学区域は県全域とする。

（２）　募集定員
「要項」の募集定員から、特色選抜及び一般選抜の合格人数を減じた人数

（３）　出願期間

令和９年３月１８日（木）	午前９時から午後４時まで
令和９年３月１９日（金）	午前９時から午後２時まで

※　郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。また、郵送で手続きをする場合は、提出先を本校とし、“書留郵便”で送ること。

（４）　受付場所
本校会議室（管理棟１階、正面入口より向かって右側）

（５）　出願手続
ア　出願は、第２次募集を実施するコースのみとする。ただし、今年度の学力検査を受検した本校の同一コースに出願することはできない。

イ　出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（¥1,100）を添えて、本校校長に一括して提出するものとする。

(ｱ)	第２次募集入学志願書 （第８号様式）	
(ｲ)	第２次募集志願者名簿 （第９号様式）	**コース別に作成**すること。 注１：総合スポーツコース希望者 総合スポーツコース希望者は備考に「(性別)(種目名)」を必ず記入すること。第２希望で総合スポーツコースを志願する者も同様とする。**(例)男子バスケットボール** 注２：過年度卒業者については備考欄に「過」と記入すること。 注３：自己申告書や配慮願いを提出する者は備考に記載する。 **(例)「自己申告書」**
(ｳ)	調査書 （第４号様式）	一般入学で提出したものと内容は同じもの。 志望学科欄には以下のように明記すること。 「普通科(総スポ)」「普通科(英語)」「普通科(文理)」
(ｴ)	確認書 （第５号様式）	ただし、ａ及びｂの者のみとする。 ａ　通学区域に関する規則第２条第１項ただし書の規定により同規則別表第２に掲げる地域から出願する者 ｂ　宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から本校各コースに出願する者

(ｵ)	入学考査料等 減免申請書 （第 10 号様式）	領収書は添付しなくてよい。

（６） 志願変更及び手続き

ア　志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科又はコースを変更（以下「２次志願変更」という。）することができる。

イ　２次志願変更の日程

入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和９年３月２３日（火）	午前９時から午後２時まで

ウ　２次志願変更を希望する者は、第２次募集志願変更願（第 11 号様式）に必要な事項を記入し、提出すること。

エ　出身中学校の校長は、所定の期間内に本校校長に第２次募集志願変更願を提出し、入学志願書類（コースの変更にあっては、第２次募集入学志願書）の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料等減免申請書は返却しない。

なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ　第２次志願変更にて本校への出願を希望する者は、返却された第２次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「７．第２次募集」の「（５）　出願手続き」に準じて入学志願書類（全日制課程から本校へ志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、第２希望のみの変更については、本校校長に第２次募集志願変更願（第 11 号様式）で申し出るだけで良い。

（７） 選抜の方法

ア　選抜は、学力検査成績証明書（第 14 号様式）、調査書（第４号様式）、面接及び実技検査（総合スポーツコースのみ）等の結果を資料として行う。

イ　面接及び実技検査の実施期日

令和９年３月２５日（木）　午前９時３０分集合　午前１０時開始

ウ　面接及び実技検査の実施場所

沖縄県立前原高等学校　　※離島含む全志願者に対して本校で行う。

エ　**第１希望または第2希望に総合スポーツコースを希望した者は、面接後に重点種目の専門的な資質・能力をみる実技検査を行う。**

《総合スポーツコース重点種目》競技名 50 音順
男子空手道/女子空手道/男子サッカー/男子卓球/女子卓球/男子バスケットボール/女子バレーボール/女子ハンドボール/野球

※　体育着と運動靴（体育館用とグラウンド用の両方）及び実技種目のために必要と思われる用具・ユニフォーム等を準備すること。

（９） 合格発表

ア　令和９年３月２９日（月）午前９時に本校ホームページにおいて発表する。

※　合格者は、合格発表当日の午前１０時から正午までに来校し配付資料を受け取ること。

イ　合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(10)　入学手続き

合格者オリエンテーションにて説明を行う

ア　期日　　令和９年３月３０日(火)　午前１０時

イ　場所　　本校体育館

※　合格者オリエンテーションの詳細については、合格発表時に配布する資料に記す。

８．その他

（１）　調査書に関する注意事項

ア　調査書は「令和９年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の調査書作成方法に従って作成すること。

イ　本校校長は、出身中学校長の提出した調査書に疑義があるときは、必要に応じて資料の提出を求める。なお、虚偽の報告によって入学を許可された者については、入学を取り消すことがある。

ウ　調査書の氏名・住所欄については、住民票通りに記載すること。

エ　調査書における所見欄の実績記入方法について

大会名・検定名は正式名称で記載する。

（例）令和〇年度　第＿＿回　沖縄県＿＿＿＿＿＿＿＿大会

※全国大会・県大会・地区大会等は必ず明記すること。

（２）　不登校生徒等の入学者選抜に係る取り扱い

ア　志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められる者は、自己申告書（第 13 号様式）を中学校長を経て提出することができる。自己申告書の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。

イ　志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えることができる。

（３）　学力検査の開示について

第２次募集の合格発表の日から換算して１月以内に個人情報の保護に関する法律第 69 条第１項による利用目的内の情報提供として提示（開示）が可能である。

（４）　追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

ア　検査の場所

沖縄県立前原高等学校

イ　申し出等の日程

令和９年３月３日（水）	午前９時から午後４時まで
令和９年３月４日（木）	午前９時から正午まで

ウ　申し出の手続き

追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校を通じて、「追検査受検希望届」（追検第１号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、本校へ提出すること。

エ　追検査の期日及び時間割等

月日 時間	３月９日（火）
第１時限 (9:00～9:50)	国語
第２時限 (10:05～10:55)	理科
第３時限 (11:10～12:00)	英語
(12:00～12:45)	昼食
第４時限 (13:00～13:50)	社会
第５時限 (14:05～14:55)	数学
(15:10～)	面接
	実技試験 （第１希望または第２希望に総合スポーツコースを希望した者のみ）

オ　合格発表

「６．一般選抜」の「(10)　合格発表」に同じ。

（５）　総合スポーツコースと英語コースの入学後の研修について

総合スポーツコースでは３年間で、宿泊研修（約１万円）、マリン実習（約３万円）、スキー実習（約１６万円）等を実施予定です。これらの研修や実習には必ず参加しなければなりません。そのため、３年間で約 20 万円程度の実習費が必要となります。（変動あり）

英語コースでは２年生で海外研修を実施予定です。この研修には必ず参加しなければなりません。そのため、約２０万円程度（為替等の関係で毎年変動）の費用が必要となります。ただし、諸事情によって国内研修に変更する場合があります。

（６）文理コース特進クラス活動費について

文理コース特進クラスは、年間約 38,000 円程度の活動費が必要となります。